

ちゅうぎんグループ サステナビリティ基本方針

ちゅうぎんグループは、ミッション(グループ経営理念)、ビジョン(経営ビジョン)、バリュー(ちゅうぎんバリュー)、コードオブコンダクト(企業行動規範・行動指針)の実践を、サステナビリティへの取組みの基本方針とします。

ちゅうぎんグループは、さまざまなステークホルダーとの対話にもとづき、環境や社会の課題に長期的視点で向き合い、企業活動を通じて、「地域社会の発展への貢献」と「企業価値の向上」の永続的な好循環を創り出します。

また、グループ役員一人ひとりが、これらの取組みの意義を理解し、自律的に行動することで、未来世代にとって安心・安全、そして豊かな地域づくりへ貢献します。

ちゅうぎんグループSDGs宣言

ちゅうぎんグループは、「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」というグループ経営理念のもと、事業活動を通じて次の6つの環境・社会課題に取り組んでいくことで「地域社会の発展への貢献」と「企業価値の向上」を目指します。



重点課題	主な取組み	関連する目標
地域経済・社会の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 地域課題解決や多様なお客さまニーズに沿った各種商品・サービス、コンサルティング等の提供 事業活動を通じた持続的な地域・まちづくり SDGsの普及、次世代人財の育成、金融リテラシー向上 	8, 9, 11, 17
少子高齢化社会への対応	<ul style="list-style-type: none"> 資産形成層、資産承継層等ライフステージに応じたお客さまニーズへの対応 地域の住みやすいまちづくりへの貢献 	3, 11, 17
DXの推進	<ul style="list-style-type: none"> 地域のDX・SX促進支援 各種サービス、コンサルティング等の提供によるデジタル化の支援 デジタル技術やツールを活用した業務効率化 	4, 8
多様な人財の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> プロ人財の育成、専門人財の活躍の場の創出 ダイバーシティの理解・多様な働き方・組織風土づくりの促進 従業員のウェルビーイングややりがいの向上 	4, 5, 10
環境経営の促進	<ul style="list-style-type: none"> お取引先の脱炭素化促進のご支援 環境負荷の低減(省エネ・ペーパーレス・3Rの取組み) 気候変動への対応、生物多様性の保全 	6, 7, 12, 13, 14, 15, 17
ガバナンスの高度化	<ul style="list-style-type: none"> 収益・リスク・資本のバランスのとれた健全なリスク管理 グループガバナンスの強化 コンプライアンス最優先の企業文化の醸成 	8, 16, 17

新設会社について

株式会社ちゅうぎんエネルギー設立

2023年4月3日(月)、ちゅうぎんフィナンシャルグループの子会社の株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズが100%出資する地域エネルギー会社「株式会社ちゅうぎんエネルギー」を設立しました。

ちゅうぎんエネルギーは、地域資源の活用により再生エネルギーの地産地消を促進することで、地域社会の持続的成長に貢献していきたいと考えています。

ちゅうぎんエネルギーの取組み



西粟倉百年の森林でんき設立

ちゅうぎんエネルギーは、西粟倉村の持続的な地域づくりのための取組み「百年の森林構想」に賛同し、同村および三ッ輪ホールディングス株式会社、テクノ矢崎株式会社とともに「西粟倉百年の森林でんき株式会社」を設立しました。

ちゅうぎんエネルギーは、事業収支計画の妥当性精査・資金調達サポートを主に担い、同村のエネルギーの地産地消をサポートすることで村内の経済循環と脱炭素化推進に貢献します。



株式会社アイ・グリッド・ソリューションズと業務提携

ちゅうぎんエネルギーは、地域脱炭素の取組みを加速させるため、株式会社アイ・グリッド・ソリューションズと業務提携しました。

アイ・グリッド・ソリューションズと共同で太陽光PPA事業(※)をおこなうことで地域脱炭素の取組みを加速させることを目的としています。

両社のシナジー効果によって再エネを創出し、それらを循環させることで地域カーボンニュートラルの実現を目指しています。



※ 太陽光PPA事業：PPAとは「Power Purchase Agreement (電力販売契約)」の略称で、PPA事業者が需要家の屋根等のスペースに無償で太陽光発電システムの設置と運用・保守をおこない、発電した電力を需要家が購入・活用するモデルのこと